

orinas

オリナス

京都大原記念病院グループ 広報誌

vol.15 / 2025.10



特別座談会

訪問看護のこれからを語る

Kyoto Ohara Memorial Hospital Group

HOME CARE STORY

Kyoto Ohara Memorial
Hospital Group

Check!

現場密着
ムービー
はコチラ



一人で訪問するけれど、
みんなで支える。
それが訪問看護。

「おかげんはどうですか」
自宅で看護師から声をかけら
れたご利用者ご家族に思わず、
ほっとしたような笑顔がこぼれ
ます。

病気や障害があっても自宅で
自分らしく、安心してすごしたい。
訪問看護はそんな想いを持つ方
のもとへ看護師が訪問し、健康状
態のアセスメント、清潔ケア（主
治医の指示に基づく）医療的ケア、保
健・福祉サービスの活用支援に
至るまで幅広く支援します。高
齢者の住み慣れた環境での暮ら
しを支援する地域包括ケアシス
テムの中核的存在です。

京都大原記念病院グループは
1992（平成4）年に病院併設
の訪問看護ステーションおほは
らを開設し、現在は宝ヶ池・たか

の・平野の3ステーションを運営
しています。全37名※の看護師が、
日々、急性期・回復期リハビリ
テーション病院などから在宅へ
退院したご利用者の生活再開や
療養生活を支援しています。看
護師が入り込む「生活」の場は治
療のための環境ではありません。
ご利用者やご家族の価値観のも
とで進む時の流れに沿って、人生
の最期まで寄り添います。

看護師自らの経験と判断で手
作りの看護を提供し、ダイレク
トにご利用者のフィードバック
を得られることは大きなやりが
いになります。と同時に、一人で
訪問する現場では、看護経験や
人生経験に基づく幅広い視野が
求められ、常に不安も伴います。
だからこそ職員同士の結束はと
ても強く、訪問から戻れば途端
にご利用者やご家族の話題が熱
気を帯びます。この瞬間に「一
人で訪問するけれど、みんなで支
える。〴〵想いが垣間見えます。」

※育休取得者を含みます。

訪問看護のこれからを語る。

「訪問看護のこれから」をテーマに、
京都大原記念病院グループが運営する
訪問看護ステーション管理者を中心に、
病棟師長を交えた特別座談会を開催しました。
訪問看護に対する想いに加え、
今後、病院と在宅の連携がどのようにあるべきか。
様々な意見が交わされました。

※文章上は病院に所属する
看護師を「病棟看護師」、訪
問看護に所属する看護師を
「訪問看護師」と表記します。



TALK
SESSION
about
HOME CARE

座談会出席者：
訪問看護ステーションたかの管理者 中川小百合
訪問看護ステーション平野 管理者 加賀清美
訪問看護ステーション宝ヶ池 管理者 志村知子
進行：
京都大原記念病院師長 平石ひとみ
訪問看護事業 管理者 富田登志恵

それぞれの

訪問看護との出会い

富田… 本日は皆さんと一緒に、訪問看護のこれからを考えたいと思います。まずは皆さんが訪問看護に興味を持つようになったきっかけを教えてください。

中川… 初めて勤務した病院で医師と地域の患者様を訪ねた経験がとても新鮮で、在宅医療に興味を持ちました。訪問看護に関わるようになると、楽しくって。訪問看護事業所に転職しました。

平石… たかのはいつ来てくれたんだっけ？

中川… 子どもの小学校入学を機に非常勤で入職しました。前職の事務所は通勤距離があって、病気がちだった子供の世話もあったので生活とのバランスを考えてのことでしたね。

加賀… 私は学生時代の保健所実習で地域を訪問した経験がとても楽しくて、いずれは訪問看護を

したいと思うようになりました。いきなり一人で訪問する自信もなかったので急性期病院で4年間経験を積んで、そろそろチャレンジしたいと思っていた時に募集を見つけて応募したんです。

富田… お二人はそれぞれのタイミングで訪問看護に自然と導かれてきたんですね。志村さんは異動で来られて、ある意味で予期しないきっかけですよ。最初の印象はどうでした？

志村… 正直に言うのと、「無理だー！」って思いました(笑)。

富田・中川・加賀・平石… (笑) えっ、そうだったんですか!?

志村… 一人で訪問するなんて不安しかないと思っていました。でも訪問を重ねると、これまで病院で取り組んで来た退院支援の意味や患者様の暮らしに近い距離で関われることの魅力にも気づかれました。「やっぱり看護が好きだな」と実感もできて、今ではよかったと思っていますね。

一人で訪問、でも皆で支える

富田… 訪問は基本的に一人で行きますけど、その裏にはいつでも相談できる仲間の存在があるといるか：「一人だけど、みんなで支えている」みたいな空気があるように思うんです。

加賀… そうですね。平野でもご利用者の話題になると、みんな一斉に話し始めて止まらないですよ(笑)。「この前こんな表情してた」とか「実はこういう一面もあるよ」って話が次々に出てきて、ま



るで自分が担当しているかのようには語れる。それくらい普段の会話が自然な情報共有になっているて、すごくいい雰囲気です。

中川… たかのも負けてないですよ。若いスタッフも増えてコミュニケーションに活気があるし、ベテランも負けじと元気ですからね(笑)

志村… 宝ヶ池も同じように、納得いくまでみんなよく話します。誰かが休む時に訪問をフォローしあえているのも、そういうやり取りがあるからだと思います。みんなの想いが熱い！

訪問看護のやりがい

富田… 皆さんが、訪問看護をやっているよかったと感じるのってどんな瞬間ですか？

中川… 自分の経験と判断で看護ができて、その結果がダイレクトに返ってくる。「ありがとう」や「気持ちよかった」といった言葉を直接聞けた時は特に、この仕事をし



護ですが、様子はいかがですか？
中川…そうですね、入ってきた当初は看護師3年目くらいのスタッフだったんですけど、今ではもうオンコール※も任せられるようになっていきますよ。すごくしっかりしていて、頼もしい存在です。
加賀…訪問看護は生活全体を支える仕事なので、看護技術だけでなく人生経験も大切なんです。でもそれは簡単に積めるものではないので、若い人たちがいろんなケースに安心して飛び込める環境が大切だと思います。何かあったら相談できて、いつでもお互いにフォローができる。その

ていてよかったなと感じますよね。病院にいた頃は医師の指示をこなすことが中心で、毎日業務を回すことで精一杯でした。
富田…看護の醍醐味だと思います。長い間気持ちよくお風呂に入れている方が、私の介助で「今日のお風呂、すごく気持ちよかった」と言ってくくださる。そんな小さな変化でも、その人の生活の質が上がる瞬間に立ち会えると本当に嬉しいんです。
中川…そういう「気づき」ができる看護師って、結果的に「この人じゃないとダメ」って言われたりしますよね。
富田…ほんとに。やってることはみんな同じように見えるかもしれないけれど、その人にとって「意味がある看護」かどうかの差は、ほんの少しの「気づき」や、細やかな「配慮」の違いなんだと思います。
加賀…複数の事業所が入っているご利用者にリンク付けされるのはよくありますからね（笑）。



「この人はちょっと…」っていうこともあれば、「この人じゃないとダメ」ってなることもあって…。やっぱり、選ばれると自信になります。
平石…病院の看護では、暮らしを想像する力も大切だと思うんです。ご夫婦そろって認知症でも穏やかに暮らしていることもありま。そんな実例を知っていると、同じようなケースで「犬の散歩に行きたい」と言われた時、単純に危ないからダメとは言えないですね。リスクは考慮しつつ、どうすれば叶えられるかを一緒に考えるのが私たちの役割だと思います。

ための誰とでも、なんでも話せる関係です。
平石…こういう看護がしたいと語れる先輩の存在も大切だと思います。その姿を見て学べるからこそ、若手も成長できるんだと思います。
※訪問予定がない日や夜間などにご利用者やご家族からかかってくる緊急の電話への対応。
訪問看護の醍醐味を次世代へ
富田…「訪問看護師さんって、みんなキラキラしてますよね！」って、時々そんなふうに言っていたことがあ。んですけどそれは、自分で考えて、自分で動いて、その看護の結果がご利用者やご家族にどう届いたかを、直接感じられるからこそその輝きなんだろうなって思。うんです。
一同…うんうん、ほんとに。
富田…これからも、みんなと一緒に、力を合わせて頑張っていきましょう！

病院と訪問看護の連携のあり方

富田…今の話はこれからの病院との連携のあり方を考えるうえですごく大事だと思うんです。訪問看護師って、**医療と介護の2つの目線**で関われる立場だからこそ、患者様がどうすれば安心して、その人らしく家に帰れるかをひとつ一緒に考えていける存在なんじゃないかなって。
平石…そうそう。「一緒に方針を決めていけたら理想ですよな。」ここまででは病院で支えるから、あとはよろしく「みたいなやりとりを入院時点から始める。そうすることで、病棟看護師も自然と退院後の暮らしを想像できるようになるんじゃないかと思うんです。
富田…コロナ前は、訪問看護師が病棟に行って直接話す機会があったんです。新病院も見据えて、仕組みとして再開できないかなと思います。

平石…ぜひ！このような検討が一つのグループでできることは強みですね。他に強みに感じる部分はありますか？
加賀…平野は居宅介護支援やデイサービスも併設されているから、連携がしやすい。デイサービスでは、ご利用者が普段はどんな表情なのか…そんな小さな情報も得られて看護にすごく活きてきます。
志村…私の場合は、もとは病院にいたので何かあった時に頼りやすかったりします。それと、回復期リハビリテーション病棟協会の認定看護師資格を持っているので、その視点を活かして**大原**ならではの看護をこれから考えて行きたいと思っています。

富田…最近では、若い看護師さんも増えましたね。ベテランじゃないと難しいと思われがちな訪問看

若手育成と未来への期待

データで見る京都大原記念病院グループの訪問看護

訪問エリアMAP

訪問看護ステーション宝ヶ池
 訪問看護ステーションたかの
 訪問看護ステーション平野

■事業所一覧

訪問看護ステーション宝ヶ池 | 京都市左京区上高野隣好町10
 訪問看護ステーションたかの | 京都市左京区一乗寺地藏本町44-1
 訪問看護ステーション平野 | 京都市北区小松原南町10

■所属看護師

37名

(うち非常勤20名)
 2025年4月時点

事業拡大に向けて
 仲間を募集中です！

求人サイトはコチラ ▶



■ご利用者数

440名

■平均要介護度

2.4

■訪問看護の主な内容

医師の指示のもと、病状の観察、医療処置、医療機器の管理、床ずれ予防・処置、ご家族等への介護支援・相談、ターミナルケア、療養上のお世話など



京都大原記念病院グループ
KYOTO OHARA HUMAN CARE NETWORK

LINE公式アカウントお友だち募集中!

- \\ こんな情報をお届けしています! /\
- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1 広報誌
orinas
オリナス | 2 おおはら健康
かわらばん |
| 3 イベント開催情報 | 4 メディア出演情報 |



本誌「オリナス」に
ついてのアンケートを
実施しています。



orinas
オリナス
について

患者様、ご利用者、ご家族の心に寄り添い不安を取り除くために、職種や組織、医療や介護の枠にとらわれず、人や地域と織りなすつながりのなかで生まれる様々な場面を季節ごとに紹介します。

お問い合わせ

TEL / 075-744-3121 (代表)
FAX / 075-744-3126
MAIL / kouhou@kyotoohara-gr.jp



WEB



Facebook